慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.34（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 誰に対しても（　）が低い人だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 目
- ○ 腰
- ○ 足

問2 得意の数学では彼の独（　）場だった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 門
- ○ 壇
- ○ 場
- ○ 席

問3 危うく事故になりそうで（　）を冷やした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肝
- ○ 腸
- ○ 肺
- ○ 胃

問4 「膝を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 膝を打つほど、激しくダンスを踊った。
- ○ 転んで膝を打ったので、絆創膏を貼った。
- ○ 膝を打つようにして、リズムをとった。
- ○ その名案に、思わず膝を打って感心した。

問5 「肝に銘じる」の意味はどれですか？

- ○ 自分の肝の大きさを人に見せつける
- ○ 深く心に刻み込んで忘れないようにする
- ○ 肝臓の病気にならないよう注意する
- ○ 大切なことを肝に書いて保存する

問6 「手を尽くす」の意味はどれですか？

- ○ 考えられる限りの手段をすべて行う
- ○ 最後まであきらめずに戦い続ける
- ○ 自分の持っている力を使い果たす
- ○ 手を使って一生懸命に掃除をする

問7 「如才ない」の意味はどれですか？

- ○ 物事の判断が遅いこと
- ○ 遠慮がなくて図々しいこと
- ○ 気が利いていて愛想が良いこと
- ○ 失敗がなくて完璧であること

問8 「歯を食いしばる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 歯を食いしばって、食事をゆっくり味わった。
- ○ 歯を食いしばって、鏡の前で笑顔を作った。
- ○ 歯を食いしばって、硬い氷を噛み砕いた。
- ○ 彼は悔しさをこらえ、歯を食いしばって耐えた。

問9 「胸に刻む」の意味はどれですか？

- ○ 胸に傷がつくほど悲しむ
- ○ 心の中でひそかに喜ぶ
- ○ 胸のあたりを強く打たれる
- ○ 忘れまいと心に深く留める

問10 「耳に入れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 耳に入れるほど、大きな声で叫んだ。
- ○ イヤホンを耳に入れると音楽が聞こえる。
- ○ 新しい情報を早めに耳に入れる。
- ○ 耳に入れると、かゆいのでかいてしまう。

問11 相手に（　）を向けて、本音を聞き出した。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 水
- ○ 光
- ○ 火
- ○ 風

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう